

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		高齢者地域見守りネットワーク				所管	福祉部 高齢福祉課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	171	計画事業名	地域見守りネットワークの拡充		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (5) 支え合いの地域社会づくり					[事業開始] 平成 1 5 年度	
		[施 策] ① 地域福祉のネットワークの拡充[59]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区高齢者地域見守りネットワーク事業実施要綱			
	事業対象	原則として65歳以上の高齢者						
	事業目的	高齢者が地域社会において孤立することを防止し、もって高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援する。						
	事業内容	家に閉じこもりがちになり暮らし高齢者等に対して、関係協力機関、区民、地域包括支援センターが協力して声かけや見守り等を行う。 安否確認や日常生活の相談等を円滑に実施できるよう、地域住民や関係協力機関等に対して、区と地域包括支援センターが研修や連絡会等を実施する。						
委託の有無	一部委託		委託内容	地域包括支援センターによる見守りプラン作成および見守り活動の実施				
補助金の有無	都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	連絡会、研修会の開催回数 (回)		22	12	14	19	
	成果指標	訪問等実働回数 (回)		1,800	1,880	1,570	2,011	
		関係協力機関数 (機関)		27	22	22	23	
	決算額 (単位：千円)			8,005	3,826	1,009		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)		12,151	9,580	11,078		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		7,866	3,698	844		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)		140	128	165		
		総経費		20,157	13,406	12,087		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		0	0	0		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		7,593	1,913	504				
一般財源 (区負担額)		12,564	11,493	11,583				
前年度から改善した事項		新たに東京都住宅供給公社と安否確認に関する協定書を締結した。また、高齢者の熱中症対策のため、予防カードと啓発チラシの作成・配布、飲料水の提供を行った。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活を継続するにあたって、見守りネットワークの維持は必要不可欠な要素である。また、高齢者人口が増加しており、地域とのつながりが希薄化している現状からも、区民ニーズは高い。					
	効率性	3	地域包括支援センターが、関係協力機関との連携のもと、効率的に高齢者に対する見守りを行い、必要に応じた支援を提供する体制が取れている。					
	手段の適切性	3	緊急時の早期発見や必要なサービスの導入につなげるなどの事業効果がある。また、地域住民や関係協力機関と連携して行っている事業の為、地域の結びつきを強化することにも貢献している。					
	目的達成度	4	地域包括支援センターによる訪問等実働回数は増加傾向にあるが、今後さらに関係協力機関を増やしていく必要がある。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
高齢者地域見守りネットワークは、すこやか訪問事業等の他の見守り事業と連携し、総合的な高齢者の見守り体制を再整備していく。 また、ネットワークが有効に機能するため、関係協力機関を増やしていくとともに庁内関係部署との連携を深め、事業の普及啓発活動に継続して取り組んでいく。						改善		